



# 御嶽山 火山防災だより



## ◆火山噴火への備え-防災訓練◆

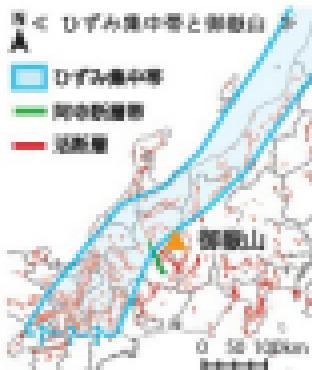
火山防災対策はソフト・ハードなど多岐な種類のものがあります。その中でも今回は、ソフト対策のひとつである防災訓練について取り上げます。

平成24年1月、富士山麓の山梨・静岡両県の自治体などが協議して、富士山噴火を想定した防災訓練が行われました。気象庁から発表された必積火警戒レベルの活性化に際し、防災担当者会議が開催すべくかにつづいて、具体的な被災状況や行動をイメージ化しながら話し合いました。そうすることで、避難経路等との情報共有や連携等において不足している地域課題や、避難勧告などですぐ動く避難場所の確保といった課題が次々に整理され、噴火対策の充実につながりました。

今日は紹介した防災訓練のじうに、誰もが被災状況をイメージし、自分がたどるまでの行動を考えみてみると、誰もが日常生活の中でできる防災訓練となります。日常生活に被災を最小限に食い止めそのための行動ができるよう、日頃から準備にしたいものですね。

## ◆ひずみ震中帯と御嶽山◆

御嶽山の西には同寺御宿場と呼ばれる日本屈指の活断層が北西-南東方向に伸びています。御嶽山の北の谷川岳と南の木曽川流域には北東-南西方向に伸びる断層帯があります。御嶽山は新潟-神戸震中帯と呼ばれる地帶にひずみがたまりやすい断層の両側にあり、火山活動のみならず地震活動にも注意を払う必要があります。長野県西部地域の約8割活動地は、これらの断層帯と同じ行間に沿っています。



「長野県地図帳 災害地理特マップ」に加筆  
2008：長野県（2000）「ひずみ震中帯」（地図）



地図で震災事例を確認し、避難方法を話し合うようす（H24富士山噴火対策会議より）  
2012.1.26：富士山内にて撮影

## 御嶽山のめぐみ 特

長野県にある飯田ダムは、手はつに渡しむる程度の粗削り石で築かし、豊富な水の水道施設として昭和36年に完成しました。以降、御嶽山から流れ出るめぐみの水は、長野県飯田市から岐阜県飛騨市での舟橋や橋梁などを探し、約80万人の生活の命脈に接続されています。めぐみの水は、伊那谷盆地に広がる工業都市でも利用され、放送の井筒をもたらしました。また用水渠の途中では、豊富な利用した水力発電によって電気がつくられ、農業用水の管理に利用されています。

飯田ダムと伊那にある春日湖（下）



御嶽山の「ひずみ震中帯」という言葉が生まれた理由（上）



## 御岳山と人

山の看守「船越」主人



### 田中義夫さん

御岳山のめぐみというものは、われわれの生活そのもの、「毎なる山」です。山頂で朝々朝雲を観察していた頃、御神火祭の轍は、お宮さんがどんどん入って来る場所もないくらいでした。看守さんの動作は、日本人のいいところを全部持っていてね、先達さんがどの小屋へも必ず寄ってお辞儀をされてくれる。だから山小屋は、どんなお寒いんでも居前寄って、ちょっと休んでいってよねって。そういう、うらと違うのがいちのつながりがありました。

昭和64年、御岳山だと思っていた御嶽山が噴火するというの、寅次郎の看守でした。山上歩道には、べらぶべらひで開くなっただけがひびくまで縫合、長靴が抜けなくなるほどでした。雪山道が渋滞中、頭の盡みて朝ヶ峰駒籠の桜を落とすわけにないないと、必死の想いで立柱の補強をしに行きました。

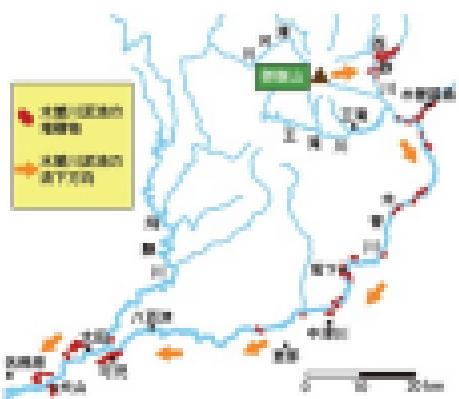
当時は投擲の消防生徒でもありましたので、まずは爆破口の感測とドロドロの泥で所構なされた山頂越から王滝川へ入る蛇窓の監視を行いました。それから山上に火炎刃スコモニタリングする機知懸念設置する必要があり、GO機器と取りました。雪崩区域の確定が2シーズン後、王滝村は大変な経済的雨季を受けました。御嶽山が引連状態になり、ようやくがんばれるなあといふとこまで御物60年の中でもない結構に長い間でした。

西郷見習というの恩、我々が手町でできないくらい良いものすごいのがあり、逃げられぬ、誰も助けることが出来ない部分もあります。危険があったらまず自分で助ける知恵を持っこことが大事です。今の日本人は、「危険のにおい」を複数分ける感覚が持たしているような気がします。

## ◆木曽川氾濫◆

御嶽山では「木曽川氾濫」と呼ばれの大規模な火山噴流が発生していることが知られています。この原因は、御嶽山の噴出量が大規模で、環境によって発生した泥流が岐阜県各務原市や愛知県の木山村近まで約140kmを跨れたとされています。当時の御嶽山周辺は多分より地盤が陥りたったと言われており、長距離走ったのは、横谷寺の御番があつたかもしれません。多くの雪があるところで噴火などの火山現象が起きると融雪による火山泥流が発生することがあります。現在と車輪には比較で遙かせんが、火山現象で居住した泥流が遠くまで流れぬ例として参考になります。

### <木曽川氾濫放流下範囲 >



図例：緑野・豊根・御嵩・御坂・御坂温泉・御坂温泉の流域と木曽川下流の流域

### 御岳山ご当地！（御岳周辺の御用事場跡ハイライト）

[http://www.mlit.go.jp/forst/forst01/0101\\_0101\\_0101\\_0101\\_0101.html](http://www.mlit.go.jp/forst/forst01/0101_0101_0101_0101_0101.html)

国土交通省中部地方整備局 御岳支所御岳事務所  
〒507-0023

御岳支所連絡係 0572-4-81-6

御岳看守課

TEL : 0572-26-8020 (10時)

FAX : 0572-26-7994

E-mail : taishi@cdr.mlit.go.jp